

講義ユニット名	輸血医学		所属科目名	器官・システム病態制御学Ⅱ
講義ユニット 責任者	ふじい てるひさ 藤井 輝久	所属	病院輸血部 (内線 2389 )	
		メール	teruchan@hiroshima-u.ac.jp	
講義ユニット コーディネーター	ふじい てるひさ 藤井 輝久	所属	病院輸血部 (内線 2389 )	
		メール	teruchan@hiroshima-u.ac.jp	
授業方法	講義形式。パワーポイントを使用して、スライドを呈示しながら進める。			
概要	医療を行う上で、輸血医学の重要性は高まっている。その背景として輸血用血液が献血によりまかなわれており、日本は慢性的な供給不足に陥っている。また薬剤のように加工することも困難であり、感染症などの様々な副作用を来す。輸血を安全で適正かつ有効に使用・利用するために必要な知識を4つの講義にまとめた。			
講義ユニットの 到達目標	輸血の適応と合併症を説明できる。 輸血に関する安全管理を説明できる。 血液交差適合試験を説明できる。 血液製剤の種類と適応を説明できる。 同種輸血、自己輸血、成分輸血と交換輸血を説明できる。 献血の意義、血液センターの役割を説明できる。			
講義日程	別紙日程表を参照のこと			
出席の取り扱い	出席状況把握システムにて毎講義出席をとる。 出席の取り扱いについては、血液学に準ずる。			
評価項目	到達目標の達成度 (基本的理解と知識の応用)			
評価法	試験 (国家試験形式)			
推奨参考書	よくわかる輸血学 (大久保光夫, 前田平生編, 羊土社), 輸血学テキスト (大坂頭通編 中外医学社), 日本輸血・細胞治療学会HP <a href="http://www.jstmct.or.jp/jstmct/e-learning">http://www.jstmct.or.jp/jstmct/e-learning</a>			